

議会運営委員会会議録

招集（開催）年月日	平成30年12月11日（火）	
招集（開催）場所	岩美町役場 第1委員会室	
出席委員	田中委員長、寺垣副委員長、澤委員、杉村委員、足立議長、柳副議長	
欠席委員	なし	
職務出席者	西垣町長、長戸副町長、坂口総務課長、田中企画財政課長 鈴木議会事務局長	
開 会	午前10時00分	
記 録 者	議会事務局 前田書記	
審 査 事 項	別紙日程 表のとおり	
審 査 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中委員長	*起立、礼 おはよう。よろしく願います。 ただ今から議会運営委員会を開会する。 町長よりあいさつを願います。
あいさつ	西垣町長	12月定例会にむけての議会運営委員会の開催にお礼を言う。 12月定例会、慎重審査の上に会期どおり順調に進めていただ きたい。 よろしく願います。
	田中委員長	足立議長。
	足立議長	日程にあるとおり今日はたくさん中身があるが、できるならば 午前中で終わりたいと思っているので短時間で終わるように審議 をお願いしたい。
3. 審査事項 (1)	田中委員長	3. 審査事項に入る。 (1) 12月定例会の会期日程等の議会運営に関する事項について 事務局説明を願います。
	鈴木議会事務局長	①諸般の報告についてであるが、両常任委員会の行政事務調査 報告、先日の全員協議会で議長より提案があったように委員長報 告ということで、ケーブルテレビで放映してはどうかということ である。日程については、またあとの会期日程の協議でご審査い ただきたい。 平成29年度に係る定期監査報告についてであるが、例年この 報告は9月定例会で提出されるが、今年は改選年ということで定 期監査の実施が9月定例会の後になったため、12月定例会で提 出されるものである。 議会関係一般経過の報告は9月11日から12月17日まで、 平成30年例月出納検査報告は8・9・10月分、損害賠償の額 を定めたことについては、執行部から提出されるものであるが、 議会の委任による専決処分の案件である。 ②会議録署名議員の指名については、森田議員、吉田議員にお

		<p>願いたい。補充は寺垣議員に願いたい。</p> <p>③一般質問については、昨日午後5時までには6名の方から通告があり、資料の2ページからご覧いただきたい。</p> <p>【P2～15まで質問事項を読み上げ】</p>
	田中委員長	①、②について何かあるか。
	皆	よし。
	田中委員長	③一般質問については、前回の9月の議会運営委員会のときに、議長の方よりこれまでの経過があったが、議会運営委員会などで質問についてチェックすることはやめようということがあった。特に誰がみてもおかしいというものについては意見を言っただけならばと思うが。そういう趣旨でことを運びたいと思うので、話を聞きながら目をとおしていただきたいと思う。
	足立議長	一般質問について、議長席で聞いている中での感想として、質問者にはもう少し質問の仕方を勉強して臨んでほしいということをおっしゃっていただいてもよいかな。町民の代表として質問に立つ以上、それにふさわしい質問方法・質問であってほしいと思う。質問者に言わせていただきたいがどうか。言わなくてよければ言わないが。
	田中委員長	みなさんどうか。議長から質問者に伝えるということだがよろしいか。
	杉村委員	そのこと自体はいいと思う。町民にわかりやすいような質問をするというのはいいことだと思うが、それとともに本来なら質問は全議員がすべきだと思っている。今回一般質問をする人に注意するというのではなく、皆さんがする方向もあるということをおそれ以上に言ってほしい。
	足立議長	それもそうだが、今回は町民に聞かれた中で、質問の中身が理解できるような質問技術をもう少し勉強してくださいということをお願いするものである。注意とかではない。 全員にやりなさいと言うのは、今の時期なのか、年間をとおしてみなさんがした方がいいですよというのは言おうと思っているが、そこまで踏み込んで、それは個々が考えてしていただきたいことだと思っている。 質問の仕方をよく考えてくださいと願いたいと思う。
	澤委員	質問の中身で、森田議員の自主防災組織が9つ立ち上がっているという数字は正しいか。
	坂口総務課長	自主防災組織として総務課が把握しているのは9地区。齟齬があるのではないかとということで、届出が出ていない形になっているような資料が出ていたとして、監査委員から指摘があった。今確認中であるが、我々の認識としては9組織である。
	田中委員長	④議案審議について 事務局長説明をお願いする。
	鈴木議会事務局長	資料P16～17をご覧いただきたい。 町長提出の議案は、事務組規約が1件、条例改正が3件、補

		<p>正予算関係が7件で11議案の報告をいただいている。また報告で、損害賠償の額を定めた報告が2件で資料提出のみ、追加ということで議案2件を聞いている。</p> <p>内容については、執行部より説明をお願いしたい。</p>
	坂口総務課長	<p>P16～17の内容【議案番号72～75、報告6、7、追加83、84】について説明。</p>
	田中企画財政課長	<p>予算関係議案76～82について、別紙で配付させていただいている補正予算概要と照らし合わせながら説明させていただく。資料にぬけがあつて申し訳ない。実は、82号の病院事業会計補正予算が概要に掲載されていない。介護会計の次に病院事業会計第1号ということで補正予算額は0であるがそのような形で説明させていただく。</p> <p>【予算関係議案76～82説明】</p>
	田中委員長	<p>議案審議の件について何かあるか。</p>
	杉村委員	<p>追加予定の84号議案であるが、先般諮問されて答申を受けた特別職の給与の改定の答申があつたと思うが、それをしないまま減額を考えているのか。</p>
	西垣町長	<p>先般諮問して報酬審議会で答申をいただいた分については、今回計上しない。3月にどうしていくのかということも含めて、3月定例会に改訂部分については提案させていただきたい。</p>
	田中委員長	<p>他に何かあるか。</p>
	柳副議長	<p>先ほどの予算説明の中で、浦富の消雪装置の水量の圧を上げたということがあつた。町内に融雪装置が所々あるが、全体をみて動いているかどうかの点検をしているのか。冬期に向かっては業者が水が出る出ないは検査しているが、実際降雪の時期に思うように本来の効力を発揮していないということを知ることがある。どういう時期に把握しているのか。</p>
	足立議長	<p>関連で、それをどうして当初に上げられなかったのか。わかっていることだ。補正で上げるような案件か。</p>
	田中企画財政課長	<p>本来なら前年度の反省を踏まえての関係であるので、今年度、昨年水量が少なかった部分についてどういうふうにしたらいい具合に雪が消えるのかを検討した中で、本年度にむけての補正でということで提出されたものだと考えている。3月終了の時点では、予算に反映させることが難しい状況だった。</p>
	足立議長	<p>そういうふうには解釈しているならいいが、それではこれからも年度をこえて反省をして、今年度に反省したものは、次年度こういう方法で上げることも可能だということの意味しているのだな。</p>
	田中企画財政課長	<p>できるだけ早期に対応させていただきたい。</p>
	足立議長	<p>もう1点、こういう場にだす資料として、これが抜けていたというのはいかがなものか。</p>
	田中企画財政課長	<p>大変申し訳ない。</p>

	足立議長	正式な委員会の場にだせる資料、会議が始まってからいう話ではない。 気がついたのはいつか。
	田中企画財政課長	議会の議案の一覧表を見比べて、気がついた。
	足立議長	今気がついたのか。そのレベルでは町長いけない。きちんとチェックさせて、本当は、気がついたのなら、差し替えしないといけない。注意だけしておく。
	田中企画財政課長	大変申し訳ない。
	杉村委員	今年の1月に雪が降った。特に浦富地内で相当水が出なかった。その前の豪雪の時も水が出なかった。今年の1月の反省ではなく、更に1年前の時の反省ということであるなら1年ずれている。検討期間も必要かと思うが、今年の1月の反省というだけでは説明不足である。
	田中委員長	本会議の説明時にその辺の経緯も報告して欲しい。ここは審査の場ではない。公になる場所で説明をお願いします。 2年前からだったのに、先ほどの話は今年わかりましたということになっているのでその辺の経過も踏まえて。 事務局長⑤、⑥について説明をお願いします。
	鈴木議会事務局長	⑤については、陳情等採択の場合、意見書が必要なものが3件ある。なお、閉会中の各常任委員会所管事務調査については、毎回閉会中の事務調査に反映するための発議である。 ⑥の請願等の審査であるが、資料はP18からである。 継続審査は、産業福祉常任委員会が1件、新規は、合計3件で総務教育常任委員会が2件、産業福祉常任委員会が1件である。 【資料P19～37説明】
	田中委員長	⑤、⑥で何かあるか。 最後の老人福祉センターの陳情の取扱いを、局長が説明したようにコミュニティーセンター機能を求めている陳情ということで総務教育常任委員会ということによろしいか。 澤委員いいか。
	澤委員	福祉センターという趣旨からいうと、ちょっと違和感がある。
	柳副議長	委員長、中身はコミュニティー関係だから総務だ。
	田中委員長	今の局長の説明で言うとそういうことだが。
	澤委員	中身をみたらそうかもしれないが、そういう部分もある。建替えが基本みたいな陳情になっているからそれはそうだが。
	田中委員長	その趣旨を汲んで扱いを総務にということだ。よろしいか。趣旨を汲んでということできたいと思う。 事務局長⑦、⑧の説明をお願いします。
	鈴木議会事務局長	会期については、12月18日から20日の3日間で提案させていただいている。 1日目は一般質問、2日目は休会で常任委員会の開催、3日目は議案審議、陳情等の処理、追加議案、発議案等の審議の日程で

		<p>考えている。定例会終了後に議会だよりの調査特別委員会をお願いしたいと思っている。</p> <p>なお、各常任委員会の行政事務調査報告を委員長報告という形で日程に組みさせていただこうと思う。どこに入れさせていただいたらいいかということである。全国議長会に相談したところであるが、日程に報告第〇号ということ載せておこなうのがいいだろうということだった。過去に岩美町議会では、平成19年6月定例会で報告を日程に挙げている。国民保護計画を策定したという報告だったが、質疑を伴った報告ということで、初日に一般質問の前に日程を組んで報告した例があった。例を紹介させていただいたが、どこに報告日程を組みさせていただいたらいいかということである。</p>
	田中委員長	<p>それでは、会期の長さにかかわるかもしれないが、行政事務調査報告を本会議のどのタイミングでおこなうかということだがどうか。それから、ご承知のことだが、放映をする。かつては質疑の対象の報告で、一般質問の前におこなったということだが、今回質疑はないな。</p>
	鈴木議会事務局長	<p>ないと思っている。</p>
	田中委員長	<p>2日目の19日の常任委員会はどちらも案件があるので開催する。一般質問が6名なので、前後、いずれにしても時間はかかる。</p>
	鈴木議会事務局長	<p>日程に関連してだが、岩美高校の女子バレー部が表敬訪問を希望しており、教育長から19日が終業式で、それが終わって昼にできればということを知っている。それは、いつ来ていただくかもあわせて考えていただきたい。</p>
	田中委員長	<p>終業式は何時までか。</p>
	足立議長	<p>昼に来てもらえばいい。</p>
	柳副議長	<p>議会運営委員会で決めたルールで、1日6名までは一般質問をおこなうというルールがある。今回、初めての試みの中で、常任委員会の行政事務調査報告を本会議場でおこない放映するというにあたっては、おそらく2日にまたがる。2日目の19日はかなり空きがあるので、一般質問を5人と1人に分けるか、相応しいのは今回の試みで議会がこういう活動をしているというのを知らしめる放映にするという取組なら、開会してすぐに委員長報告をすべきと思う。その二通りしかないと思う。</p>
	田中委員長	<p>他の委員はどうか。</p> <p>時間的に放映の場合、一般質問6人プラス2人の委員長報告となると…。</p>
	足立議長	<p>一般質問の前に委員長報告するのがいいかということもあるが、委員長報告をして一般質問に入って、6人で終わらなければ時間をみて5人とし、明るる日に1人の一般質問をして終わるといっていいのではないか。</p>

	田中委員長	日程について、19日を休会にせずに本会議としておいて、状況を見て初日が5人で終わるか6人で終わるかがあるだろうが。
	柳副議長	委員長が決めないと。
	田中委員長	結局放映するので、主旨は町民に伝わると思う。
	柳副議長	はじめの方が見ると思う。
	田中委員長	放映におさまるかどうかもある。
	寺垣副委員長	放映もだが、傍聴の方もいるので最初の方がいいと思う。
	澤委員	事が起こった順番でよい。
	杉村委員	私はよくわからないので、みなさんの意見に従う。
	田中委員長	常任委員会の行政事務調査報告は、会期決定のあと、一般質問の前でよいか。
	皆	よし。
	田中委員長	それに合わせてもう一つ考えないといけないのが報告の中身だ。どの程度にするか。報告書のままを読み上げるのか。
	足立議長	それは、委員長に任せればいい話だ。
	柳副議長	議会運営委員会として大体どの程度の幅がということぐらいを決めたらよいのでは。
	田中委員長	全部読み上げても30分。ただ、聞いている方はわからない。関心を持ってもらってもっと読んでみようという方が出てくるような報告にした方がいいかなと思う。そこは考えてもらおう。耳で聞いてわかりやすい、議会の活動、行政視察に関心をもってもらうにはどんな報告にするかというのは、委員長におまかせするというのでいこう。よろしいか。
	皆	よし。
	田中委員長	日程全体はよいか。 岩美高校バレー部の件は、19日の12時ということで。
	鈴木議会事務局長	日程について、あらかじめ町民にお知らせをしているが、日程の予定としては2日目も本会議で一般質問を日程として組み、1日目の進み具合で6人終わるようなら1日目の夜に全部終了したことを周知することと、次の日の日程を訂正してお知らせするというのでよいか。
	田中委員長	そうするしかない。 それでは⑧の説明を事務局長お願いします。
	鈴木議会事務局長	⑧のア、議員派遣については、来年2月の人権啓発研究集会に2名の議員に参加いただく。イの議会放送についてであるが、先日の全員協議会は、12月15、16日の10時からと午後6時から放映予定、また本会議の一般質問については、22、23日の10時からと午後6時から、これにあわせて常任委員会の行政事務調査の委員長報告も同じタイムテーブルの中で流すということによろしいか。もう1つ、全員協議会の放送について、先日議長からあったが、執行部の説明をテレビ放送するのだが、視聴者の方には資料がないので「説明を言葉だけ聞いても理解がしにく

		いのでは。もう少し工夫してはどうか。」ということがあった。ただ、今回の放送には間に合わないかと思っているが、この点についても検討材料でお願いしたい。
	杉村委員	全員協議会資料を町民に見ていただき、協議の場をより理解していただきたいというのは当然である。ただ、以前一般質問をした時に、議員と町民とは知る権利は一緒。ただ実質的に議員は資料を会議の3日前にもらい、情報量が違う。そのままを町民に見てもらうことはしないというのが執行部のいままでの姿勢であり、それ自体私はおかしいと思うが、今回全員協議会の協議案件を何らかの形で町民に見てもらうことは、そこから議論を始めなければいけない。この資料は出していいのか出したくないのか、出すべきかなど話さなければならない。
	柳副議長	杉村議員の言うことはわかるが、あくまでも議長の提案は口頭だけの説明ではわかりにくいので、資料も見てもらったらわかりやすいのではということだ。杉村委員の昔言われていたこととは違うので、切り離して考えなければ。以前、一度挑戦した。全協で資料の図か何かをだして放映したと思うが、なんかいけないなということで中断してずっとしていない。
	足立議長	今回の技術的な放映をする人に上がっていただき聞いた。方法論としては、我々と同じ資料を映す方法もあるという意見もあったが、私は聞く方側のサイドとして同じ資料をまるまるとは思っていない。言っていることがあらかたわかるような資料を示すような方法があれば、聞いている方もわかるのだがという話であって、言葉で話すだけのことは協議事項部分をもう放映している。もう一度原点に立ちかえるかどうかだ。
	柳副議長	一度このところは、画像で資料を映して説明は声でしたことがある。なんだかわからないがいけないということで中断した記憶がある。
	足立議長	そういう方法もあるとケーブルテレビは言った。私は、それは見にくいし、わかりにくいし、簡単なわかりやすいものを技術的にしてもいいよということで。
	田中委員長	説明を聞きながら見える資料でないと放映時には意味がない。
	足立議長	やめてもいい。聞くサイドとしてそういうことを言われたらする必要がない。
	田中委員長	議長が言われているのは、具体的に言えば国会でしているようなもの。パッと見てわかるものでないと。それと全ての資料を町民に提供するのは別の問題。切り離して考えてもらいたい。
	足立議長	他の方法があって聞いている人が議論していることがわかる方法があれば言って欲しい。放映されていることがもう少しわかりやすく聞ける方法がないかなあということを提案しているだけである。
	田中委員長	説明する側は、議員で資料を見て聞いているということを前提

		に話すから、聞いている人にはわからないことがたくさんある。
	柳副議長	質問した者が、答弁を聞いてもわからないくらいだから住民はわからない。いい課長の説明は一発でわかるが、ちょっと難しい課長の説明を聞いても質問者もわからない。
	田中委員長	見てわかる資料が提示されていれば、話もわかりやすい。
	足立議長	提案する方もそういう努力をしてくださいということだ。
	田中委員長	議場にいる議員だけでなく、放映を聞いている町民もわかる説明が出来ればいいが、図等があればよりわかりやすいということである。
	澤委員	全員協議会の内容を町民に見てほしいということだな。テロップで全員協議会の内容を出すことはできないのか。
	田中委員長	中身がわかりやすいようにしようという提案だ。今回は間に合わないということでよろしいか。次の3月定例会にむけて検討してもらおうということだ。
	杉村委員	資料をまず見たいという人は。
	田中委員長	それは、また別の議論。とりあえず、今は議長の提案について方向を出す。資料をどういう形で出すかは別の議論。議長の提案について決着をつけたいので、次に向けて検討してもらおうということだ。仮に、事前に全員協議会の放映が始まるまでにホームページに当日の資料を掲載するにしても、実際の全員協議会放映の時の報告がわかりやすいようにするというのもある。
	足立議長	無理なら無理の結論を出せばよい。
	田中委員長	杉村委員の全員協議会に提出されている資料を町民に提出するという問題は、議長からもひらかれた議会、わかりやすい議会と言われているので、方向としては検討する一つとすればよいと思う。
	足立議長	全てをとということになれば、事案によってはという問題もあると思う。そのあたりのことを今この場で判断することは、まずは議会と執行部で相談したうえでという部分があると思う。その辺については、全てという言い方はこの場では言いにくい。
	田中委員長	この問題は、今議長が言われたが、基本的にどうするか、宿題として議論していきたいと思うがよろしいか。 杉村委員よろしいか。
	杉村委員	早期に結論を出すべきと思う。
(2)	田中委員長	次の(2)議員報酬の額等について、議長から何かあるか。
	足立議長	(2)議員報酬の額等については、全員協議会の中でみなさんに協議いただき、もう少し時間をいただきたいことをお願いし、理解いただいたと思う。その問題は、期を重ねられている議員には失礼な話だが、まだ出て3、4ヶ月という議員にもう少し自分の考える時間を持ってほしいという気持ちがあったので、全員協議会の場ではもう少し決める時間をいただきたいというのが、あの

		<p>時の心境であった。その後も数人の議員から、あの時はこう言ったが、実はという意見を、その後自分の環境の中で相談したり考えたりして、あの時言われた意見と変わってきている議員もいる。答申を受けたのも事実だし、私個人は基本的には答申以上のことを議論してもいいのではという気持ちもある。議員の中の議論をもう少ししてほしいという気持ちがあるので、できるなら</p> <p>12月定例会には、我々の報酬を増額する部分についてはもう少し先送りし、議員当事者としての話し合いの機会を持ちたいと思っている。それは、特別委員会でもいいし、別に委員会をつくって、報酬審議会の答申を踏まえたうえで当事者としての話し合いをきちっとさせていただきたい。12月の定例会には、先送りさせていただきたいと思う。12月には、定例会中にそういう機会を持つ場、委員会なりをつくる協議をしたいと思うがどうか。</p>
	田中委員長	<p>今、議長より提案があったがどうか。今言われたようなことがあって12月議会には提案しないこと、12月議会で答申の中身だけでなく、報酬額、その他についても議会の中で議論を深める委員会なりをもつことを提案したいということだがどうか。</p>
	澤委員	<p>いいのでは。</p>
	杉村委員	<p>報酬のことだけを取り上げるのではなく、全体議会の改革の中で報酬のことも含めてするのなら賛成する。</p>
	田中委員長	<p>それだけだと賛成しないということか。</p>
	足立議長	<p>私が言うのは、今、議員報酬の増額について議論をしているから報酬のことだけを言っているのであって、みなさんからそれを含めた委員会を12月定例会の時に委員会をつくらうということになれば、それはそれとしてそうしましょうということになる。今は、この場では議員報酬の額についてどうするかということが提案されているので、そのことについてはそうさせていただけたらと言っている。それだけではいけないということなら、それはそれとして皆さんの意見で。</p>
	田中委員長	<p>私は、報酬と旅費の扱いの問題、政務活動費の問題も含めて議論すると、当然議会の活動については議論が及ぶ話ではあると思う。いろんな問題を議論する入口には十分なり得ると思う。それを議論する、そういう委員会なりをつくって議論を始めるということは、杉村委員も言われた議会の改革についての議論を深めていくスタートにはなると思っているが、杉村委員どうか。</p>
	杉村委員	<p>私は、報酬のことだけを全面に出してすると町民から支持を得られないと思う。答申の中身が今までからいくらか上げることであって、全部の議会改革の中で話をしていくべきことであって、報酬が上がるからじゃさきにそれを話すのかと言われたくない。全体の中での報酬でなければいけないと思う。</p>
	田中委員長	<p>私が言ったのは、報酬は全ての改革が実現した後に議論する話だとは思わない。議員の活動に関わるお金の問題を考えていけ</p>

		ば、当然色々な議会の我々の活動のことを考えざるを得ない入口になると思う。議長の提案は、そういうことを考える組織をつくらうという話だから、杉村委員が今まで言っていた議会改革のために発展する可能性はあり、反するものではないと思う。
	足立議長	12月定例会中にきっかけは議員報酬だが、杉村委員のような意見もあれば、議員報酬を含めた全体のことを議会改革というのかは別にして、今はこの場では議員報酬のことを提案されているので、この場合は12月定例会中に議員報酬を含めたことについての委員会をどういう形でつくったほうがいいのかも含めてみなさんと協議する場を持ちたいということに了解してもらいたい。
	田中委員長	杉村委員どうか。
	杉村委員	当然了である。
	田中委員長	議長が提出された、12月定例会では諮問に応じた議案を出さないということ、12月定例会中に報酬等を含めた議論をする機会を持ちたいということを皆さんの中で議論したいということ。
	足立議長	そのことを了解していただいたら、答申していただいた審議会の委員に今日のことを報告しようと思うので了解しておいていただきたい。
	鈴木議会事務局長	今で行くと、定例会中に全員協議会か何かを持つということになるか。日程はどうしたらいいか。
	足立議長	19日。委員会の後。時間延長もやぶさかでないことを了解しておいていただきたい。
(3)	田中委員長	(3)議長交際費について 事務局長説明をお願いします。
	鈴木議会事務局長	議長交際費についてであるが、資料P38～39に先日の全員協議会でご意見をいただいたところであるが、概ね了とされたと思っている。副議長の方からも、これには交際費を執行しないという項目をとというご意見もいただいたところであるが、そこについては、十分検討できていない部分もあるかと思うが、先日の素案をベースに事務局の案ということでまとめさせていただいた。若干の表現の変更等はあるが、基本的には素案のとおりということでご理解いただいているのではと思っている。議長の方からもあったが、過去の交際費の支出の状況をみなさんに見ていただくということであったので配付させていただく。
	足立議長	この分は、回収させていただく。
	田中委員長	みなさんにお配りしますが、回収させていただくので了解をお願いします。
	鈴木議会事務局長	要綱の(案)に補足しているところがある。第4条(4)、素案では接待としていたが、接遇というふうに変更させていただいて、その中に名刺を入れさせていただいた。名刺を議長交際費で印刷させていただいた経緯もあるので、名刺を明記させていただいて

		<p>た。</p> <p>今お配りさせていただいた資料は、両面になっているが、平成28、29年度の議長交際費の支出内容をまとめたものである。なお、表の下の方に区分に分けたものがあるが、これは要綱の区分とは関係ないのでご承知いただきたい。</p> <p>要綱の案でみなさんにご了解いただければ、議長の決裁で告示をさせていただき、その日からの施行、公表については、足立議長が就任された日からの分を公表させていただく。</p>
	足立議長	<p>それからもう1つ、見ていただいたらわかるが、新聞の広告費がどんどんくる。本当に必要なのかと思われる。だけど、過去にしているし、どうなのかなと思う。町のアピールだけならいいけど、なぜ議会のアピールが必要なのかと思う広告がある。そのあたり、町のアピールなら広告もやむを得ないと思うが、私の判断でもいいのか。ただ、市町村をみれば、市によっては議会を出さずにしている。町村は、町も議会もという具合に色々対応がわかれている。そのへんの判断をその時の議長判断に任せていただけるかどうか。どうなのかを聞いておきたい。</p>
	田中委員長	<p>今議長より意見を聞いておきたいということだが。</p>
	柳副議長	<p>その時の議長判断でしていただければ、問題ないと思う。</p>
	足立議長	<p>もう1つは、町執行部と一緒にしなければいけないのも結構ある。</p>
	柳副議長	<p>色々な事情もあるかと思うし、全体の要綱を踏まえて、ときの議長がされたらいいと思う。</p>
	足立議長	<p>それでは、そうさせてほしい。</p>
	田中委員長	<p>それと同時に判断にあたっての参考に意見を聞かせてくださいということだ。特に意見がなければ、5条の趣旨にたって判断していただくということだ。</p>
	足立議長	<p>あえて私の就任からということで、過去の議長さんのされたことは認めている。これからの私の就任後のことについても、意見があればその都度聞かせていただき、反省すべき点は反省させてもらう。それも全て公表するという事なので、今日の時点では、議長判断でさせていただきたいということをお願いしておく。</p>
	杉村委員	<p>今言われた、議長の考えでいいと思う。最初にも言われたが、町と議会は立場が違うので、判断が違うこともあるかと思うが、議長の判断にお任せしたい。</p>
	足立議長	<p>ありがとう。</p>
	田中委員長	<p>この問題、議長会に、是非問題提起してほしい。</p>
	足立議長	<p>わかった。</p>
(4)	田中委員長	<p>みなさんがやるので断れないという話になっている面もあるのではと思うし、行政と議会との違いを考えれば、議長会でも提起して議論していただきたい。</p>

		(4) 全協、常任委員会での報告事項の取り扱いについて 事務局説明をお願いします。
鈴木議会事務局長		全協、常任委員会の報告事項の取り扱いについてであるが、先日の全員協議会でも議長のほうからあったが、委員会で執行部からでてくる審査事項、報告事項の区分けの仕方もあるかもしれない。委員会で報告事項についての議論の仕方、どこまで議論をするのかも含まれるかと思うが、その議論を踏まえて全員協議会にあがってくる案件について委員長と執行部で協議して全員協議会の協議事項と報告事項に分けられる。全員協議会の中では、協議事項の議論の仕方、報告事項の議論の仕方があるかと思うが、委員会では議論を踏まえた上で報告事項とされたものであっても、他委員会の議員からやはり協議事項で扱うべきではないかという意見もでてくる現実がある。どういう仕分けの仕方がいいのか、全員協議会のもち方がいいのかということだったかと思う。そのことについては、前回の全員協議会では、今日の議会運営委員会で議論するので、それぞれの委員会の委員さんは議会運営委員会の委員さんに自分のおもいを伝えていただきたいということできていると思っている。
足立議長		今の補足だが、今しているのがいい悪いではなく、他の意見もあるので、改めて今していることでいいかどうかを確認しておきたいということである。それぞれの常任委員会があつて、報告事項、協議事項と分けられて協議したことを尊重するべきという意見もあるし、もっと議論して欲しいという意見も実際ある。もう少し柔軟性があつてもどうかなという部分があるので、そのあたりのことを。
田中委員長		所属の委員会の委員の方から聞かれていることも含めて、ご意見があれば。聞かれている意見があるか。
杉村委員		総務で委員から2、3聞いたが、今までどおりでいいのではないか。これは、我々委員が、信頼して選んだ委員長、副委員長から、委員長が思いどおりにされたいのではないか。ただ、報告にするか協議にするかは、委員長、副委員長の段階で執行部と協議してされたいのではないかとということだ。
田中委員長		常任委員会で議論したあと、全員協議会にだすか、協議事項としてだすか、報告事項としてだすかも含めて委員長、副委員長判断でよいと。
澤委員		それでいいと。
杉村委員		改選後の初めての委員会の時に、審査した時の実質的な初めての委員会の時だったと思うが、前期は、委員長、副委員長、執行部だけで全員協議会の協議案件を決めていたので、そうでなく各委員さんの意見を踏まえたうえで決めて欲しいと申し上げた。前回の委員会の時に忘れていたと言っておられたが、本来は、意見を各委員が言ったうえで、委員長、副委員長が決めるべきと思う。
田中委員長		その前に、これまで常任委員会に提案するとき、審査事項にするか報告事項にするかは、執行部の判断でしているのだな。手

		続きの的にいうと、議題は最初に執行部から議長に届くのか。
	鈴木議会事務局長	執行部から議長あてに委員会をもってほしいという依頼があつて、それを受けて、そこには、審査事項、報告事項に分けた議題がある。それを受けて委員長が委員に開催通知を出す。
	田中委員長	議長あてに開会の審査事項、報告事項にわけた議題が提出されるが、特別にそこで協議があるわけではないのだな。報告事項を協議事項にすると、執行部から異議が出てくる。
	杉村委員	委員会での審査、報告は執行部が判断しているのだから、それはそれでいいと思う。
	田中委員長	これまでは、常任委員会での報告は基本的に協議にしないと言われてきた。審査事項を報告にしたり、協議事項該当ということで資料添付はあるのだが、そこが1つは最初からある。今日の議論は、常任委員会で報告事項となっているものでも全員協議会で協議事項に、協議事項にすると放映されるが、協議事項にすることもあるということを確認する機会であると思つている。
	足立議長	形でなく、ルールとして提案しないと、執行部にそういうことがあつてもいいかを了解をいただかないといけない。
	田中委員長	今日は、了解をいただく場であると思つて私はのぞんでいる。
	鈴木議会事務局長	協議事項なり報告事項のそれぞれの考え方が違っていれば、議論の仕方も違ってくるので、執行部と議会とが同じ認識で議論すべきかと思う。
	田中委員長	なぜかという、常任委員会での議論を踏まえると、これは全員協議会では協議事項にした方がいいなという話になるなら、常任委員会の段階では報告事項でも全員協議会では協議事項にするということで、そうしてもいいですねというか、それでもいいですかということだ。
	柳副議長	そもそも所管の担当常任委員会で協議として進めなければいけない事案を、報告で進めること自体が間違い。
	田中委員長	協議までしなくてもいいのではという判断もある。
	柳副議長	前に常任委員会で報告事項として扱った件を、全員協議会で協議・審査事項に変更して扱った事例があるか。
	田中委員長	あると思う。私が運営委員長の時にしたことがある。
	足立議長	ただ、これは了解を得たうえでしなければいけないことだ。議会だけがそういう意見だから、議会がそうだから100%そうというのはあり得ない。議会の希望として報告事項ではなく協議事項にしてくれないかという要請はできるが、それを判断するのは執行部。という部分が昔はあり得た。
	田中委員長	双方合意の上になるのだが、報告も全員協議会では協議事項になるということ、今日はこの場で確認をしていただければ。
	西垣町長	我々としては、そういう場合もありうる部分もあるかなというおもいではあるが、ただ、それにあたっては、我々のおもいもしっかり議論させていただきたい。
4. その他 (1)	田中委員長	もちろん、双方合意の上でということだ。ということによろしいか。これからの進め方は、そのようにさせていただきたい。 4. その他 事務局説明をお願いします。 その前に、時間があと6分で12時なので時間延長をお願いします

		る。
	鈴木議会事務局長	平成31年度の議会関係の予算についてであるが、例年、年明けの1月の最初の議会運営委員会で案を示させていただき議論いただいていたが、いろんな新しいことを検討しているので、昨年度の予算をベースに、今事務局では作業を進めているところであるが、議会運営委員会の方で、新しい取組として何か予算を要求するというのであれば今お伺いしたい。
	足立議長	今言っただけは出てこない。委員長をとおして12月定例会中でも意見があれば。今言っても無理だ。そういう形をとろう。
	鈴木議会事務局長	予算の考え方を説明させていただきたい。 作業中ということで記載しているが、表の一番右側に30年度の当初予算を記載している。左側が31年度ということで項目だけをあげている。 【31年度予算計上の概要を各項目ごとに説明】 また新しい取組等あれば、予算に反映する必要があるのでは、ご意見をお聞かせいただければと思う。なお、年内に事務局としては予算をまとめて財政とヒアリングをすることになるかと思う。(それを受けた後になるかと思うが、1月7日の議会運営委員会でみなさんにご意見を伺いたいと思う。
	田中委員長	何かあるか。
	杉村委員	前回の議会運営委員会でも言ったが、会議録の作成が開かれた議会という方向になればなるほど、相当な業務量が増えると思うので、会議録の作成業務の予算化をすべきと思う。
	田中委員長	前回の委員会の時に、杉村委員が言われたのは、常任委員会の会議録のことだな。
	杉村委員	いや、私は全ての委員会のつもりで申し上げた。本会議以外の全員協議会とか。
	田中委員長	その点についてはどうか。
	足立議長	財政とも協議しなければいけない。
	田中委員長	9月の議会運営委員会で、杉村委員が提案していた一般質問の生中継ということで、それに対して総務課長が検討させていただきたいということだったが、これの検討はどうなっているか。(
	坂口総務課長	一般質問の生中継の経過については、人員を増やす必要がでてくるということがある。その他、技術的なこともまだクリアするところがあるので、検討はさせていただくが、議会が生中継をするということならば、今からというのは難しいが、ある程度一定期間をいただき、そういう方向性がでたらそれに合わせた人員配置等お願いすることが必要になるかと思う。するかしないかは、議会で判断いただければと思う。
	田中委員長	システムそのものには問題はないのか。
	坂口総務課長	先ほど言った人員配置とかが必要になる。
	田中委員長	先ほど議員報酬等のところで議論して設けることになった議会の中の組織でも検討してはどうかと思うが。
	足立議長	文書化についても、具体的にどれくらいの費用がかかったりどれくらいの努力を要するのかも検討してみよう。ただ、いっぺんに全部は、予算的な部分もあったり、執行部とも相談しなければいけない部分もでてくるので。ただ検討にあたいしてダメなら、できないことはできない、できることはどうしたらいいかを議論

		しよう。
(2)	田中委員長	先進事例もあるので、研究して。要約筆記ではダメなのかも含めて議論しよう。 4. 2) その他 事務局長説明をお願いします。
	鈴木議会事務局長	懇親会についてだが、先日の全員協議会で、12月定例会の最終日に町内ということで、計画させていただきたい。会場は、浦富のたつみでさせていただきたいと思っている。会費を5,200円ということで考えている。時間は、予定として6時から。
	田中委員長	異議がなければ。
	坂口総務課長	今の件であるが、執行部の方は、議会がされるということなので、参加させていただく方向でお願いします。
	鈴木議会事務局長	会場は、狭いかもしれないが、入れる。
(3)	田中委員長	4. 3) その他 何かあるか。
	坂口総務課長	報告させていただく。飲酒運転で6月に停職という処分をくだしていた職員が、12月8日付けで復帰した。改めて、係長の職であったが、係長から主事に降任という辞令を同日付で交付した。
	寺垣副委員長	職場は、変わらずか。
	坂口総務課長	教育委員会事務局内にいる。
	田中委員長	その他あるか。
	足立議長	各常任委員会からでられた委員さんだと思うが、必ず各常任委員会の他の議員の方々に改めてであるがきちっと報告をしていただくようお願いしたい。
	杉村委員	今、議長が言われたのは、議会運営委員会の協議の中身を各委員さんということだと思うが、取りまとめた紙を事務局が作ってその補足ということ。
	足立議長	きちっと知っているとか、知らなかったとか、聞いているとか聞いてないとかいうことがないよという意味だ。
	杉村委員	前回は私はお願いしたのだが、前期の4年間は議会運営委員会の委員でなかったのだから、資料の送付ということで決まったことを局長からいただいていたのだが、今期はこの委員になっているのでいただけなかったが、紙として欲しいということでいただいた。
	足立議長	各常任委員会の委員さんが、きちっと報告をして欲しいというお願いだ。
	杉村委員	引き続いてまとめた資料をいただきたい。
	鈴木議会事務局長	議長にきちんと報告できていなかったのだと思うが、今日配られた日程のついた資料と、今日決まった内容については、簡条書きではあるが、議会運営委員会のメンバーでない他の委員さんに送らせていただいている。
	足立議長	それで漏れがあるかもしれないが、きちんとしておいてほしい。お願いします。
	鈴木議会事務局長	細かい議論の中身までは出していないので。
閉会	田中委員長	以上でよろしいか。時間をオーバーしたが以上で終了する。 *起立、礼 12時15分 閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会運営委員長

田中克美